

黒部市 発表
令和6年2月21日(水)

報道関係者 各位

【照会先】

黒部市こども支援課

こども支援課長 浦田 武治

こども支援係主幹 立石 さおり

電話 0765(54)2577

公立保育施設における紙おむつのサブスクリプション導入**1 概要**

令和6年4月から、紙おむつサブスクリプション(定額使い放題サービス)を公立保育施設7カ所で導入します。

2 導入効果

紙おむつを利用している児童は、保育施設へ毎日おむつを持参しているが、サブスクを利用することで、保護者は紙おむつへの記名や補充枚数の管理が省け、朝の忙しい時間帯にゆとりをもって子どもと接することができます。

また、保育士は、施設全体の残数の管理が必要となる一方、児童ごと行っていたおむつ管理の必要性がなくなるため、業務負担が軽減するだけでなく、履かせ間違いがなくなるという効果も期待できます。

3 導入内容

- ・サブスク会社名 BABY JOB「Ka oすまいる登園」
- ・おむつの銘柄等 花王株式会社 メリーズ 月額3,278円(お尻拭き付)
- ・導入施設名 生地こども園、村椿保育所、三島保育所、前沢保育所、荻生保育所、若栗保育所、下立保育所

4 今後のスケジュール

R6年2月下旬～3月上旬 保護者説明

R6年4月1日～ サブスク導入開始(4月は、無料お試し期間)

5 その他

- ・運営会社とサブスクを希望する保護者との直接契約となる。
- ・サブスクを利用しない場合は、従来通り、記名された紙おむつを保育施設へ持参することとなります。

<参考>

- ・民間保育施設2施設(おおふせ認定こども園、ちびっこきらら保育園)は別会社のサブスク導入済